

感染拡大予防ガイドライン

中頭地区中学校野球協会

競技参加者(大会への全参加者)への対応

1. 参加者が以下の書面の未提出や、感染防止対策チェックリスト及び健康チェックシートの症状に該当する場合には大会への参加は自主的に見合わせる事。協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めることもあり得ることを理解し、チーム内に周知すること。

<提出書面>

- (1) 大会参加申込書
- (2) 感染拡大予防健康チェックシート
- (3) 大会参加同意書

※大会関係者(大会役員や審判員)においては、健康観察と感染予防を確実に実施し運営を行う。

※(2)、(3)においては各チームで責任を持って保管する。提出を求められた場合は、速やかに提出できるようにしておくこと。

2. 競技に関する当日の対応

- (1) 人との距離を2mは確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
- (2) 練習及び試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出しなどは極力控える。
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。(消毒液は各チームで準備する。)
- (4) 試合間のインターバルを通常より長く設定し、選手並びに関係者の密集リスクを回避する工夫をする。
- (5) 選手を集める際には、密集することがないように配慮すること。
→試合前、試合終了時のあいさつはホームベースで整列し、声を出さないで行う。
→慣例や慣習を見直し、特段試合に支障がないことは省き、感染予防対策を優先させる。
- (6) 競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とする。ベンチ内に居るときは、全員がマスク着用をすることを推奨する。但し、熱中症予防を優先するものとする。
→各自で水筒を準備するよう指導し、水分補給の声掛けを積極的に行う。
- (7) 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。
- (8) 大声を出しての応援やハイタッチの「応援」は禁止とします。鳴り物の応援は認める。
ただし会場によっては鳴り物禁止の場所もあるため、会場の注意事項を留意すること。
- (9) 観戦者については、「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようにチームごとで観戦者に注意喚起を行うこと。その際、部顧問で『入場者同意書』を確認し、健康面に問題がなければID(首掛け)を提示し会場への入場を許可する。なお、運営側でも、入口などに掲示を行ったり、放送による呼びかけを実施したりすること。注意に応じない場合は、試合の中断や中止もあり得るものとする。なお、入場者同意書は部顧問で保管(2週間)すること。
→保護者役員についても上記と同様の対応とする。
→検温を実施して会場に来ることを原則とするが、会場内での検温が行われる場合には拒むことがないようにすること。

※選手が体調不良を言い出しやすい雰囲気づくりに努めること。

監督だけでなく父母会の協力も得て、他人に感染させない重要性を説諭指導すること。

競技参加者(大会への全参加者)への対応

- (1) チーム内及び大会において、感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会の延期及び中止を判断し、関係機関に報告する。
- (2) 万が一、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることがないように配慮すること。
- (3) 競技中に、唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- (4) タオルやコップの共有はしないこと。
- (5) 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。また、トング等を使用して大皿での取り分けや回し飲みは行わない。

主催者が準備すべき事項

1. 手洗い場所、洗面所

- (1) 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意すること。
- (2) 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- (3) 手洗い後に使用する手指を乾燥させる設備については使用させない。各自で手を拭くためのタオルを用意させる。
- (4) 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。
- (5) トイレ内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒すること。
- (6) トイレの蓋は閉めた状態で、汚れ物を流すよう表示すること。

2. 更衣室、休憩、待機スペース

- (1) 他の参加者と密になることを避けること。(障害者の介助を行う場合を除く。)
- (2) 複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等)については、こまめに消毒すること。
- (3) 室内の場合は、常に換気を行うこと。

3. 観客の管理

- (1) 観客同士が密な状態にならないように、必要に応じてあらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること。
- (2) 大声での声援を送らないことや会話を控えさせること。また、会場入りする際にはマスク着用を義務付けること。

4. ゴミの廃棄

- (1) ごみについては各チーム、各個人で持ち帰ることを徹底させること。

5. その他

感染が発生した場合に備えて大会当日に大会参加者より提出を求めた書面については、個人情報の取り扱いに十分注意した上で一定期間(2週間程度)は保存すること。また、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針については、開催自治体の関係機関と連携すること。